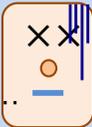


化粧品科学講座では化粧品などを投与した時に、実際に皮膚中で起こっている現象をミクロに明らかにしたり、化粧品の新規処方開発につながるような基礎、皮膚バリアなどの研究を行っています。私たちは、この領域を学び、社会に貢献できる学生の育成を目指しています。

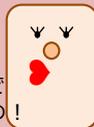
どうして紫外線は肌
に悪いの? しんどい...



化粧水

クリーム

どんなスキンケア
が良いのかな? キレイで
いたいのに!



私達の
目指すこと

化粧品の研究を通し、受け身ではなく、**自らが積極的に考え、行動できる人材**の教育を目指しています。ゼミや研究報告会を通してプレゼンテーションやコミュニケーション能力を向上させましょう!

配属生の
日常

研究は単に机上の学問ではなく、**実際に手を動かす**ことで新たな発見があります。その成果を学会や論文を通して発信するべく、勉強や実験に励んでいます。

化粧品はどうやって
皮膚に届く? それもっと
欲しいわ!



具体的な
研究内容は?

- 経皮吸収の技術革新
→ 世界で類をみない処方設計を**研究**する
- 皮膚バリア機能強化
→ バリア機能向上するための素材開発や、バリア構造を**研究**する
- 有効成分の皮膚細胞に対する効果確認
→ 化粧品素材が本当に効いているのかを**研究**する

表皮角化細胞

線維芽細胞

コラーゲン線維

エラスチン線維

